

海外安全対策情報

【定期報告：2022年1月～3月】

在ケープタウン領事事務所

1 西ケープ州における犯罪傾向

- (1) 2月から3月にかけてギャングに関連した銃撃事件がタウンシップを中心に発生し多くの死傷者がでた。これに関連してケープタウン中心街でも銃撃事件が数件発生した。
- (2) 短期渡航者を狙ったATM詐欺が増加しており、ケープタウン中心街の至る所で犯行が行われており邦人も被害に巻き込まれている。

2 邦人被害情報

ケープタウン領事事務所管轄地域の2022年1月～3月における邦人に対する被害の報告件数は1件であった。

- (1) 3月10日19:00時頃、邦人がケープタウン中心街のクルーフストリートを歩行中、警備員を装った男に誘導され近くのガソリンスタンド敷地内でATMを操作したところ、複数人に取り囲まれ周囲に気を取られた隙にクレジットカードを窃取された。犯人らはセキュリティらしきバッジやスーツを着用していた。

3 凶悪事件等の発生情報 ※主要な事件を抜粋

(1) 殺人

- ア 1月31日15:30頃、領事事務所近くのONYX Hotel前で、カーチェイスの末停止した車の男性が銃撃を受け死亡した。ギャングによる犯行と見られている。
- イ 2月26日17:50頃、ケープタウン中心街にあるバスターミナル(Adderly Strand street)にてギャングによる銃撃事件が発生。一般市民が被害者となった(詳細不明)。
- ウ 3月9日から14日にかけて、Manenbergにおいて7回の銃撃事件があり合計8名が死亡した。容疑者はそれぞれ異なり、ギャング間の抗争によるものと見られている。
- エ 3月14日早朝、Khayelitshaにおいて、銃撃事件により合計5名が死亡した。1人の男が逮捕された。
- オ 3月20日16:10頃、Khayelitshaにおいて3人の武装集団による無差別銃撃事件が発生し合計6名が死亡した。

(2) 強盗

- ア 1月19日日中、幹線道路N1とN7の交差点において、銃器や爆発物で武装した4人の男による現金輸送車襲撃事件が発生。駆けつけた警察官と銃撃戦の末男らは逮捕されたが、2人の警備員が負傷、破壊された輸送車両内の現金は近隣の住民らにより略奪された。

(3) その他

ア 1月2日、ケープタウン中心街にある国会議事堂で大規模な火災が発生。延焼は数日間に及んだ。ホームレスによる放火が原因とされている。

イ 3月24日、幹線道路 N2 および R300 を中心にタクシー団体 (CATA および CODETA) による抗議行動が行われた。抗議行動が過激化し3台のゴールデンアローバスが放火され、複数の車両が投石などの被害があったほか、これに関連してケープタウン駅や Woodstock で銃撃事件が発生した。

4 日本人安全対策のためにとった具体的措置

(1) 在留邦人へのお知らせ等の発出

在留邦人やたびレジ登録者に対し、「領事事務所からのお知らせ」として安全対策情報を発信している。

(2) その他の措置

邦人被害に関して、治安機関への捜査推進と犯罪ホットスポットの治安改善の申し入れをおこなった。